

レンブラントホテル厚木

神奈川県厚木市にあるシティホテル「レンブラントホテル厚木」は、小田急線の本厚木駅から徒歩で約5分という立地。客室数は、合計164で、デラックスシングルからスイートルームまで10の客室タイプを揃える。

千人を収容する大宴会場をはじめ大小11の宴会場のほか和食、中華などのレストランとバー、チャペルを備える。「神奈川県央で、これだけの設備を持つホテルはまれ」と永石あつし総支配人は語る。

MICE誘致に力を入れる一方で、最近では、成人式需要を積極的に取り込んでいる。館内にある「振袖わらん」では、振袖のレンタルから、ヘアメイク、着付け、写真撮影までをすべてサポート。「大変好評」という。環境負荷低減活動にも熱心に取り組む同館では今年、その一環としてジャパ



年、その一環としてジャパ

ンエコシステムズが提案する「ECOPLUS（エコプラス）」を導入し、空調設備の省電力を図った。空調機器の使用電力量は通常、経年劣化により毎年4～5%の割合で増加する」とされる。特に、12年を超えると急激な性能低下を招くという。

空調機器は、コンプレッサーで冷媒ガスを圧縮し冷却力や冷房力を生み出すが、「空調を長年使うとコンプレッサー内部の金属表

面に微妙なキズや摩耗が生じる」とジャパンエコシステムズ。コンプレッサーが劣化すると、効率的な運転ができる。内機と室外機の冷却ファンなどのクリーニングをしておらず設定温度に達しない」と話す。

ECOPLUSは、このコンプレッサーの性能を回復させるエアコン修復剤。専用の注入器を用いてエアコンに注入することで金属面のキズや摩耗を修復。冷却・暖房性能を改善し、工費の削減はもちろん、お客様には「快適さ」を届けられるようになった」と評価される。また、50台全ての薬剤注入はわずか一日で終了。「ホテル営業に支障がないかたたうえに、導入費用が安価」とも。

同館ではこの結果を受け電気使用料金と二酸化炭素の削減が実現。ECOPLUS採用を検討する構えだ。

ジャパンエコシステムズの提案で空調設備を省電力化

（CO₂）排出量を削減するほか、空調機器の寿命の延長に加え、室外機の振動やノイズを低下させる効果もある。

レンブラントホテル厚木では5月、試験的に1台の空調機にECOPLUSを注入。11・7%の電力削減効果が得られたことを確認し7月上旬、50台ある全ての空調機への採用を決めた。



右
レンブラントホテル厚木
（上）省電力化を図るため導入した「ECOPLUS」

問い合わせ

ジャパンエコシステムズ

担当 第二営業部 赤間

東京都中央区日本橋2の2の3 リッシュビル
03(6225)2357 フax03(6225)2457
<http://j-ecos.jp/>